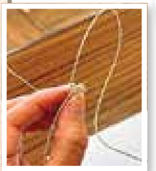
MOGMOG レポート

大変だけど楽しい!! あわじ玉のマスクチャームづくり

12月16日 小平東部ブロック

水引を使った講習会の第2弾。講師は東都人材バンクの赤沢和枝さん。まずは基本中の基本「あわじ結び」のおさらいです。「これができないと先には進めない。よーく頭に畳み込んで、さぁリズミカルに手を動かしてス～イスイ」…「そうは問屋が卸さない」…「クルクル回していると何やらおかしいゾ??」そのたびに先生が間違っている箇所を見つけては、優しく指導してくれました。「簡単なようで難しい」「楽しいけれどこれは大変な作業」「頭の体操になる」—完成した小さなあわじ玉に飾りを付けて、みんなで見せ合いっこ。これでマスク生活も楽しくなるね!! あっという間の楽しい時間。第3弾もできたらいいですね。



平和を願って！ ハンドベル演奏と「平和の鐘」

12月17日　第7地域委員会

世界中で親しまれている『It's a Small World（小さな世界）』から始まったハンドベル演奏。澄んだ音色が響きます。演奏は、国際基督教大学ハンドベル部「ICU Bell Peppers」の皆さん。目の前で繰り広げられる機敏なベルさばき、絶妙な連携で紡がれる美しいメロディに魅了されました。

後半は、ニューヨークの国際連合本部に「平和の鐘」を寄贈した中川千代治さんのお話を朗読。「鐘の音」をテーマに、平和への思いを新たにしたいと企画しました。ただ一つの小さな世界の平和を願って。

「Bell Pepper」=ピーマンです(o^—^o)

♪爽やかな演奏に心が洗われ、癒やされました♪ とてもステキで涙が出ました♪ 多彩な奏法の説明も興味深かった♪ ブラボー!

一人で悩むより みんなで学ぼう 介護のお話

12月8日　鶴川ブロック

前半は、ライフプランアドバイザー北尾良江講師による「介護保険の制度と在宅介護で使えるサービスについて」。親のことだけでなく、自分も高齢期をどこでどんなふうに過ごしたいかを家族で共有することが大切であり、「どんな事業・サービスが紹介されるか、地域包括センターを気軽に訪ねてみるのが良い」とのことでした。後半は、ライフプランアドバイザー金田和子講師が町田市の介護施設や有料老人ホームの具体例を挙げながら、施設の種類や特徴、入所要件のほか、施設の情報収集の仕方や確認ポイントも紹介。とても学びの多い学習会でした。時として孤独に陥りやすい介護ですが、みんなで一緒に学んだこの経験は、いざというときに慌てず生かせそうです。

Pick up!

2023年度　地域コーディネーター募集説明会

地域コーディネーターは、9つあるそれぞれの地域で組合員活動への参加を広げるため、組合員の「やりたい」を応援する人です。組合員や地域社会のニーズをもとに、東都生協の魅力が伝わるイベントの開催や情報発信などを行い、組合員活動を活発にしていく役割を担っています。

まずは「話を聞いてみたい」という組合員に向けて12月～1月、オンラインと集会型の計5回の説明会を開催しました。

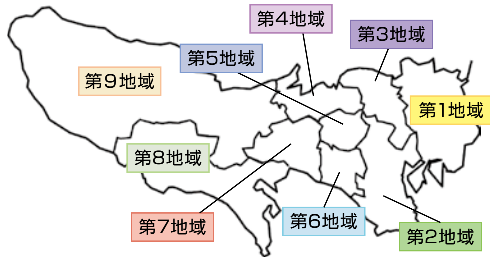
地域コーディネーターの活動動画の視聴後は、説明会資料を基に、「生協とは」「東都生協とは」「地域コーディネーターについて」と今後の流れを説明。話をうなずきながら聞く方、一生懸命メモを取る方…皆さん真剣そのもの。「地域委員会は1年目の地域コーディネーターだけで構成されることもあるの?」「年齢制限は?」「パソコンスキルは?」などの質問も寄せられました。

説明を聞いて活動してみたいという人は応募用紙を提出、書類選考後に面接・選考に進みます。

昨年までの郵送による応募用紙の提出から、今年度はデータ送信での応募用紙提出としました。郵送での時間短縮や最近の傾向に合わせた試みです。

4月からの活動開始に向け、3月から研修が始まります。

9つの地域委員会の仲間と協力し、総代会で確認された方針を基に、商品学習会や平和・環境・くらし・食と農・福祉をテーマにした企画などを考えて開催します。また地域の団体のサポートも大切な役割。地域コーディネーターの活躍が期待されます。



インフォメーション

12月のわたしたち

2022年12月20日現在※[　]内は前年比

組合員数	257,130人	[99.7%]
加入	5,653人	[95.8%]
脱退	5,703人	[83.2%]
総事業高	26,159,618千円	[95.1%]
共同購入事業	25,087,558千円	
弁当配食事業	287,013千円	
生活文化事業	156,415千円	
生活支援事業	55,102千円	
その他事業	573,529千円	
出資金	6,726,564千円	[101.0%]
1人あたりの出資金	26,160円	[101.4%]
1人あたりの利用高	6,143円	[99.7%]

理事会報告（抜粋）

〈2022年度第8回定例理事会 2022年12月15日開催〉

【審議事項】●2023年度活動方針・事業計画・予算および大綱確認の件●2023年度商品事業に関する委員会等活動計画の件●2023年度保育ママ委員会設置の件

【報告事項】●2022年11月度決算報告●各部署業務報告●組合員活動委員会報告●商品活動関連報告●理事懇談会・研修会開催の件

〈2022年度第9回定例理事会 2023年1月19日開催〉

【審議事項】●2023年度役員改選手続きに関する件（その2）●2023年度役員選挙における委員委嘱の件●「私たちの東都生協」（第1次議案書）確認の件●草加要冷セットセンター稼働後の基幹物流配送業務委託先決定の件●基幹システム刷新に伴うシステム関連機器の前倒し発注の件　他

【報告事項】●2022年12月度決算報告●各部署業務報告●組合員活動委員会報告●商品活動関連報告●理事懇談会・研修会開催の件●常任理事会決議事項報告

今後の理事会日程（予定）
4月6日（木）、4月20日（木）、5月11日（木）、5月23日（火）

東都生協NO_2測定濃度分布図（2022年12月）

2022年12月1日～2日に測定したNO_2（二酸化窒素）の測定結果

東都生協は「身近な所の空気を実際に測り、自分たちで確かめ、きれいな空気を取り戻すにはどうすれば良いか?」を考えていただくことを目的に、1988年から二酸化窒素NO_2測定活動を実施し、測定結果を「大気汚染測定運動東京連絡会」※に提供しています。この連絡会では生協の他、さまざまな団体から集めた測定結果を基に、大気汚染の改善を求めて運動を展開。毎回の地道な測定活動の積み重ねが、大きな運動を支えています。

1.測定日の気象状況
①測定日時　2022年12月1日（木）午後6時 ～ 12月2日（金）午後6時　※前後2時間を有効とする
②天候　12月1日（曇り）平均風速：2.1m/S　12月2日（曇りのち晴）平均風速：2.5m/S

2.測定規模
①参加人数　：197人
②カプセル配付数：218個
③カプセルの返却数と回収率：205個　（94.0%）
④有効とした測定数と回収率：164個　（75.2%）

3.測定結果

今回測定したNO_2（二酸化窒素）の全体平均濃度は、0.015ppmでした。過去5年間に測定した12月の平均濃度（0.023ppm）と比べて低い値でした。

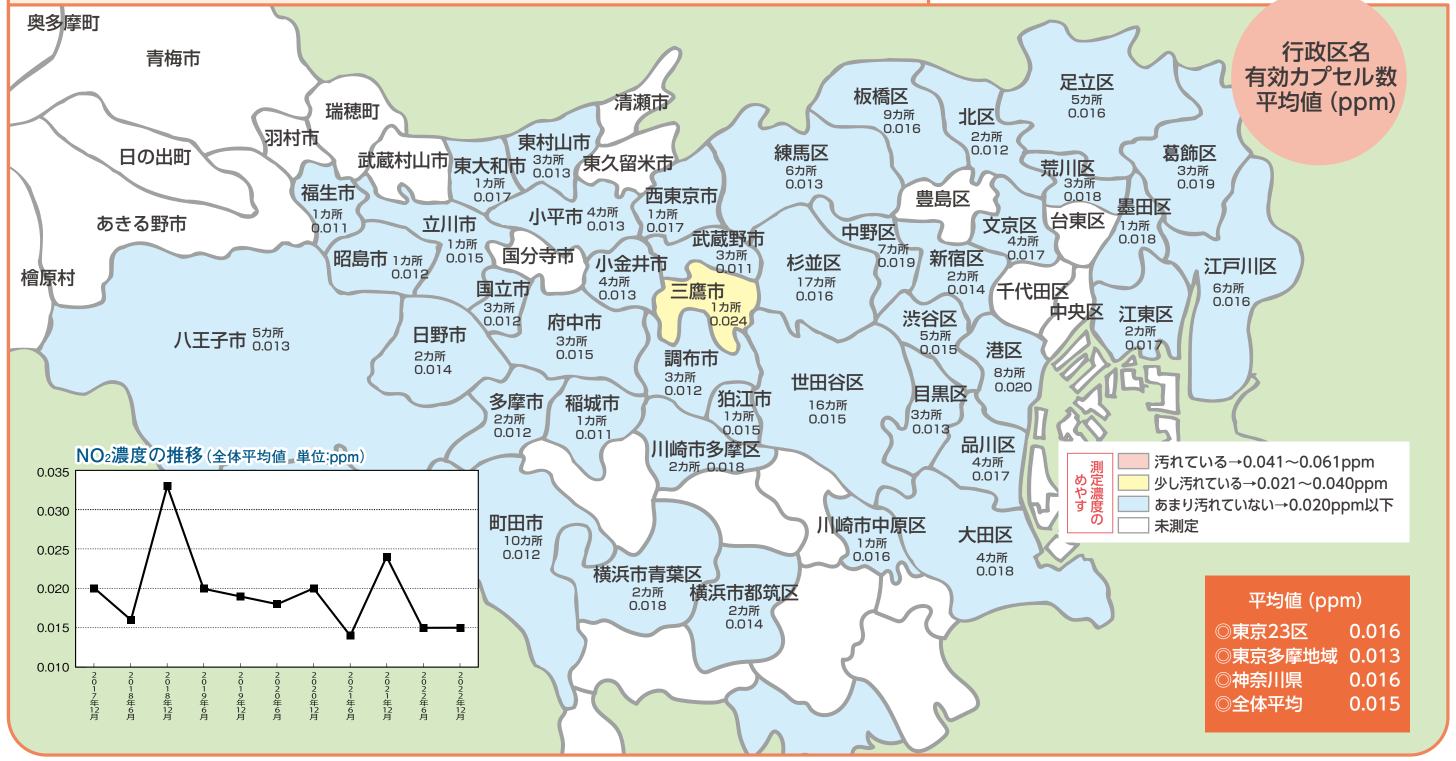
都内の大気汚染常設監視測定局が測定したNO_2平均濃度は、道路沿いが0.018ppm、住宅地は0.014ppmでした。

都内の大気汚染常設監視測定局が測定したNO_2平均濃度は、道路沿いが0.030ppm、住宅地は0.025ppmでした。なお、環境省が定めたNO_2の基準値は「0.040～0.060ppmのゾーン、またはそれ以下であること」とされています。

4.地域別の測定結果（　）内は前年実績：
・全体：0.015（0.024）・東京23区：0.016（0.025）
・東京多摩地域：0.013（0.023）・神奈川県：0.016（0.023）

大気汚染測定運動東京連絡会

大気汚染測定運動に参加する各地域実行委員や団体の自主的な活動を基盤とする連絡会です。きれいな空気を取り戻し、健康と環境を守り、大気汚染による健康被害を防ぐことを目的に活動を進めています。東京連絡会全体で取りまとめた測定結果は、東京都や環境省に報告され、有害物質の排出抑制を進めるための貴重なデータとして活用されています。



2023年度NO_2（二酸化窒素）の測定者募集

普段生活している場所の、空気の汚れを測ってみませんか?

◎測定カプセルは、高さ4.5㎝、直径1㎝程度の大きさです。
◎カプセルのふたを取り、逆さにして測定場所にテープなどで貼り付けて24時間測定します。

参加費用は無料です。年に2回（6月と12月）同じ場所で測定できる方を募集します。

《2023年度の測定日時》
1回目：6月1日（木）午後6時～　6月2日（金）午後6時（24時間）
2回目：11月30日（木）午後6時～　12月1日（金）午後6時（24時間）

※申込方法などの詳細は、商品案内と一緒に配付される組合員活動情報紙『ワォ』第381号（4月17日週配付予定）をご覧ください。